

# 景況調査

(平成25年4月～6月期)

平成25年4月～6月期の山企業景況調査の結果は、次の通りである。調査結果はDI指数(景気動向指数)を用いて示している。

平成25年4月～6月期の調査結果では、売上高と資金繰りでは大きな変化が見られないものの、業況と採算(経常利益)で変化があった。業況は前回調査の▲20.9から▲8.6へ指数が上昇し、採算(経常利益)も▲34.8から▲15.9と指数が上昇した。

## 〈業況〉

業況DIは▲8.6と前回調査に比べて12.3ポイント上昇した。業種別では、小売業が10ポイント低下の▲45.0、製造業は42.3ポイント上昇の▲7.7、建設業が16.7ポイント上昇の50.0、サービス業が2.2ポイント上昇の▲20.0、卸売業が60ポイント上昇の40.0であった。小売業が落ち

込んだが他の業種は上昇であった。

7月～9月期の見通しは、全体で▲13.6と4月～6月期の実績から5ポイント下つている。

## 〈売上高〉

売上高DIは▲7.0と前回調査に比べて0.2ポイント上昇している。業種別では、小売業が20ポイント低下の▲50.0、製造業が40.4ポイント上昇の15.4、建設業が前回調査と同じ50.0、サービス業が18.3ポイント低下の▲33.3、卸売業が40ポイント上昇の80.0となった。製造業と卸売業が共に上昇したのに対して、小売業、サービス業といった個人消費関連は指数が低下している。

7月～9月期の見通しは、全体で▲15.7と、4月～6月期の実績から8.7ポイント下がっている。

## 〈採算(経常利益)〉

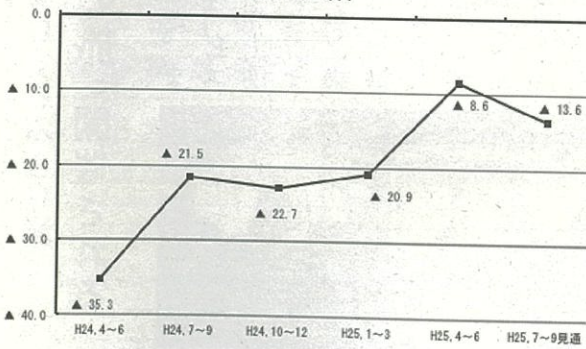
採算(経常利益)DIは▲15.9と前回調査に比べて18.9ポイント上昇している。業種別には、小売業が▲50.0で5ポイント低下、製造業が9.1と76.6ポイント上昇、建設業が33.3で33.3ポイント上昇、サービス業が▲28.6で8.6ポイント低下、卸売業が0.0で60ポイント上昇であった。

## 〈資金繰り〉

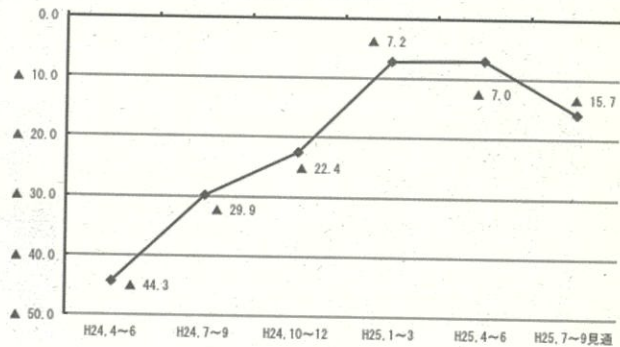
資金繰りDIは▲4.8と前回調査に比べて0.1ポイント上昇している。業種別では、小売業が10.8ポイント低下の▲16.7、製造業が10ポイント低下の▲16.7、建設業が16.7ポイント上昇の16.7、サービス業が5.5ポイント低下の▲11.1、卸売業が45ポイント上昇の25.0となった。

7月～9月期の見通しでは、▲8.2と4月～6月期の実績に比べて3.4ポイント下降となっている。

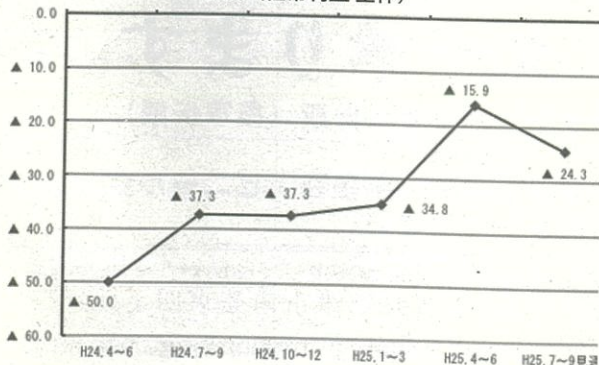
業況 (全体)



売上高 (全体)



採算 (経常利益 全体)



資金繰り (全体)

